

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【公開番号】特開 2001-339827 (P2001-339827A)

【公開日】平成 13 年 12 月 7 日 (2001.12.7)

【出願番号】特願 2000-155238 (P2000-155238)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 2 G 3/22

B 6 0 R 16/02

H 0 1 B 17/58

H 0 1 B 19/00

H 0 2 G 3/38

【F I】

H 0 2 G 3/22 C

B 6 0 R 16/02 6 2 0 C

B 6 0 R 16/02 6 2 2

H 0 1 B 17/58 C

H 0 1 B 19/00 3 1 1

H 0 2 G 3/28 F

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 10 月 24 日 (2003.10.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

(1) グロメット 1 の初期寸法を所定の A ~ D の四箇所測定する。

A : 嵌合部 3 の大径筒部 8 の外径 (図 2 参照)、B : 蛇腹部 2 の嵌合部 3 側の端部外径 (図 2 参照)、C : 蛇腹部 2 の嵌合部 4 側の端部外径 (図 3 参照)、D : 嵌合部 4 の大径筒部 1 2 の外径 (図 3 参照)。

B の部分の寸法は 1 9 . 9 m m (n = 4 の平均)、A の部分の寸法は 5 0 . 1 m m (n = 4 の平均)、D の部分の寸法は 2 0 . 1 m m (n = 4 の平均)、C の部分の寸法は 5 0 . 0 m m (n = 4 の平均) であった。尚、蛇腹部 2 の肉厚は図面上で 1 . 5 0 m m ある。

(2) グロメット 1 を開閉器 (不図示、以下同様) に装着し、各開閉率でグロメット 1 を開き、1 0 分間保持する。

(3) グロメット 1 を開閉器から外し、1 0 分間放置する。

(4) 放置後、再度上記 A ~ D の四箇所の寸法を測定する。

(5) 試験後サンプルを模擬パネル (不図示) に挿入し、問題ないか確認する。